

スポーツ史 学会だより

第141号

2021年6月17日発行

スポーツ史学会事務局

〒174-0053 東京都板橋区清水町92-1

東洋大学総合スポーツセンター

谷釜研究室内

TEL : 03-6454-3182

E-mail : tanigama@toyo.jp

<http://sportshistory.sakura.ne.jp/>

I. 事務局報告

1. 会況報告(2021年5月31日現在)

1) 会員総数222名

(正会員 207名、学生会員 15名)

賛助会員1機関1名

2) 会費納入状況

2022年度納入者数 2名

2021年度納入者数 93名

2020年度納入者数 205名

2019年度納入者数 211名

2018年度納入者数 214名

3) 今年度会費収入総額 600,000円

2. 会費納入のお願い

今年度(正会員8,000円、学生会員5,000円、賛助会員一口(10,000円)以上)の納入はお済みでしょうか。未納の会員は下記まで納付をお願いいたします。

会則第9条により、3年を越えて会費未納の場合には、会員資格を喪失することになります。また、2年間会費未納の場合には一部会員サービスを停止させていただきます。会費納入状況等についての質問がある場合は、事務局までお問い合わせください。

郵便振替口座 : 00940-7-282457

加入者名 : スポーツ史学会

3. 会議の開催

以下の会議が開催されました。

【理事会】

第156回 2021年6月12日 オンライン形式にて開催

【編集委員会】

第1回 2021年6月12日 オンライン形式にて開催

4. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』2021年4～6月号が事務局に届いております。目次のコピーを同封いたしますので、関心をお持ちの方はご連絡ください。なお、特集記事は<http://www.scj.go.jp> からも閲覧可能です。

5. スポーツ史学会30周年記念誌の献本

2017年度にスポーツ史学会30周年記念誌『スポーツ史研究の未来』が完成し、会員の皆様にお届けしました。

事務局に若干の余部がございます。所属先の図書館や、図書館以外でも公的機関等に納本して下さるという会員に限り、お分けいたしますので、事務局まで必要部数をご連絡ください。申込受付先着順といたします。送料は事務局が負担いたします。

6. スポーツ史学会 第35回大会について

第35回大会は、以下の通り開催予定です。

期 日： 2021年12月4日(土)～5日(日)

会 場： 日本体育大学 東京世田谷キャンパス

第35回大会担当： 福井 元 会員

7. ISHPES Sapporo2020の刊行物について

昨年、開催されたISHPES Sapporo 2020(スポーツ史学会との共催)で公開した企画展示が、北海道大学大学院教育学研究院 身体教育論講座と北大総合博物館とのコラボにより、このたび、eBook『翻訳資料:黎明期のスキー・山岳スポーツ:北海道大学総合博物館《企画展示1・2》』(身体教育論講座刊行)として、無料公開・刊行されました。

ご興味のある方は、北大総合博物館の公式ウェブサイトよりご確認ください。

<https://www.museum.hokudai.ac.jp/topics/17603/>

II. 理事会報告

1. 第156回理事会

第156回理事会が次の通り開催されました。

期 日: 6月12日(土) 14時00分~17時00分

形 式: オンライン会議(Zoom)

出席者:松本芳明(会長)、瀧元誠樹(理事長)、鶴木千加子、市場俊之、佐々木浩雄、林 郁子、矢野裕介、谷釜尋徳(事務局)

欠席者:松浪 稔、福井 元(学会大会担当)

議長:瀧元誠樹

1. 議事録確認

1) 第155回理事会議事録案の確認

2. メール審議

- 1) 学会賞選考委員会の設置について
- 2) 「ひすぼ」第110号特集テーマおよびテーマ設定趣旨について
- 3) 会員の入会について
- 4) 会員の退会について
- 5) 会員種別の変更について

3. 報告事項

- 1) 会況報告
- 2) 会員の所属変更
- 3) 2020年度末での会員資格喪失者
- 4) 『スポーツ史研究』第35号の編集進捗状況について
- 5) 2021年度 学会賞について

6) 「ひすぼ」第109号の編集進捗状況について

7) 日本学術振興会賞の推薦について

8) その他

- ① eBook『翻訳資料:黎明期のスキー・山岳スポーツ:北海道大学総合博物館《企画展示1・2》』公開について

4. 審議事項

- 1) 2020年度 事業・決算報告について
- 2) スポーツ史学会第35回大会について
- 3) 次期学会大会(第36回大会)当番校について
- 4) スポーツ博物館リスト更新手続きについて
- 5) 年間計画について
- 6) その他
 - ① 次期事務局候補者の選出について
 - ② スポーツ史学会研究助成について
 - ③ 「ひすぼ」第110号特集テーマおよびテーマ設定趣旨について

5. その他

III. 編集委員会報告

1. 『スポーツ史研究』への投稿

現在、2022年3月末発行予定の第35号の編集作業を進めています。

『スポーツ史研究』への投稿は随時受け付けております。投稿規程ならびに執筆要領は『スポーツ史研究』の見開き及び学会ホームページに掲載されていますので、投稿前に必ずご確認ください。

投稿先は、次の通りです。

〒480-1197

愛知県長久手市片平二丁目9

愛知淑徳大学 健康医療科学部 矢野研究室

スポーツ史研究編集委員会 宛

yyano@asu.aasa.ac.jp

IV. 会報「ひすぽ」報告

1. 「ひすぽ」特集テーマの募集について

現在、第111号以降の特集テーマを募集しておりますので、事務局までお寄せください。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

VI. 会員の動向

1. 入会・退会・会員資格喪失・種別変更

<入会>

次の方の入会が承認されました。(敬称略)

正会員

金子 元彦(東洋大学ライフデザイン学部)(2021年4月1日付)

川端 昭夫(中京大学スポーツ科学部)(2021年4月12日付)

木浪 龍太郎(福岡大学スポーツ科学部)(2021年5月12日付)

<退会>

次の方の退会が承認されました。(敬称略)

高木 勇夫(2021年3月19日付)

阿部 生雄(2021年3月25日付)

<会員資格喪失>

2020年度末(2021年3月31日)で、以下の方が3年間の会費未納につき会員資格を喪失しました。

(敬称略)

石立 克己

木寺 英史

小山 啓太

<種別変更>

次の方の会員種別変更が承認されました。

(敬称略)

佐藤 亮平(学生会員→正会員)

中村 民雄(正会員→賛助会員)

阿部 武尊(学生会員→正会員)

兼松 由香(学生会員→正会員)

2. 所属変更について

以下の会員から所属変更の届出がありました。

(敬称略 ()内は新所属先)

佐藤 亮平(宮城教育大学)

中村 民雄(公益財団法人 三河郷友会 学生会館)

赤澤 祐美(国士舘大学)

相原 進(京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 特定研究員)

梅垣 明美(同志社女子大学現代社会学部)

霜村 光寿(川崎市市民ミュージアム)

阿部 武尊(嘉悦大学 非常勤講師)

兼松 由香(東海学園大学)

所属、連絡先住所等に変更があった場合には、必ず事務局までご一報ください。その際、ぜひともメールアドレスをあわせてお知らせ下さい。所属変更、連絡先の変更がないまま住所不明になる会員もいらっしゃいます。

3. 会員資格の喪失と退会について

スポーツ史学会会則第9条に則り、3年間会費未納の方は、会員資格を喪失します。

現在、4名の方が、2019年度以降の年会費未納となっております。2021年度末で会員資格を喪失することになりますので、該当する会員は至急会費の納入をお願いいたします。また、会員が本学会を退会する際には、会員であった期間の会費を納入していただくからの退会承認となります。

大学院を修了し、研究活動を継続せず退会する場合は、退会手続(事務局へご連絡ください)を忘れずにしてください。退会手続が遅れると、次年度の会費が発生します。

学生会員の推薦者となった会員の先生も、この点にご留意いただき、ご指導をお願いいたします。特に留学生の帰国の際に、会員継続の意思がない場合は退会手続を忘れずにお願いいたします。